

燧ヶ岳山行報告

【山行日】2018年 8月 19(日) 晴れ
【集 合】栃木市運動公園P AM 3:30
【費 用】マイカー2台 : 4,000円
【メンバー】CL:鈴木ユ、石川、岡、梶内、石澤、
関、田中、鶴見、福島、吉田

【コースタイム】栃木市運動公園 P3:30＝
御池 P6:05/6:30＝沼山峠登山口 6:50/7:00～
長英新道入口 8:15/8:20～ミノブチ岳 10:40/10:55
～俎嵩 11:20/11:30～柴安嵩 11:50～俎嵩
12:10/12:40～熊沢田代 13:40/13:50～広沢田代
14:30/14:40～御池 P15:40/15:55＝道の駅「たじま」16:45/17:00＝栃木市運動公園 P19:15

アンケートで燧ヶ岳に登りたいという希望があり、花の時期としては少し遅いが計画した。東北道を北上し西那須野塩原ICで降り、国道400号線から352号線を走り御池の駐車場に着く。



登山の準備を整え、トイレを済ませて6時30発の沼山峠行のバスを待つ。トイレ付近には大勢の人がいたが、バス停に並んだのは我々だけでどうやら貸し切り状態のようだ。時間通りバスが来て、貸し切り状態で沼山峠登山口に着いた。トイレを済ませストレッチを行い、写真を撮っているとバスの運転者さんが来て、シャッターを押してくれた。お礼を告げて、登山口の階段を登り沼山峠に向かう。オオシラビソやコメツガの大木が茂る樹林帯を、

木道で緩やかに登って行く。オヤマリンドウやミヤマアキノキリンソウの花に癒されながら、沼山峠の展望台に着く。眼下には大江湿原、その向こうには皿伏山、白尾山などが見渡せる。

ここから樹林帯を15分程下ると傾斜が緩くなり、木道が現れると大江湿原の一角に出る。湿原に一歩足を踏み入れると、そこは尾瀬ならではの花の楽園が始まる。白いイワショウブやワレモコウ、ヤナギラン、サワギキョウ等々の花々が迎えてくれた。

尾瀬沼手前で分岐を右折し、大江川を渡ると樹林帯に入り山際を歩くようになる。オオシラビソの樹林帯の道を歩き、浅湖湿原が左に見えるようになると長英新道への分岐となる。

ここで小休止し、煎餅やチョコ菓子を食べてエネルギーを補給する。ここからはオオシラビソやコメツガの薄暗い樹林帯を緩やかに登って行く。



花も無くダラダラとした道が、延々と続き1800mを越えたあたりから傾斜が次第にきつくなる。はっきりした尾根道になると、増々傾斜がきつくなり雨で削られ溝状の登山道を歩くようになる。



ハシゴを登り、尾根から離れて左に回り込むように進むと、平らな場所に出る。ダケカンバに覆われて、オヤマリンドウやアキノキリンソウが茂り気持ちが良い場所だ。休憩を取り、トマトや菓子を食べてエネルギーを補給する。汗が引いたら出発し、笹が密生した急坂を登りハシゴを登ると明るく開け、ミノブチ岳の広い山頂に出る。俎峯の山頂を見ながら休憩を取り、疲れた体を休めるが F 島さんが少し疲れた様子。山頂まであと30分足らずなので、K 内さんにリードをお願いし我輩と F 島さんは後か

らゆっくり登ることにする。皆さんは元気に出発し、俎峯から柴安峯の山頂を目指す。F 島さんのペースでゆっくり登り、山頂に着くと皆さんがザックをデポし柴安峯に向かう所。「行ってらっしゃい！」と声をかけ、皆さんがザックをデポした場所でお留守番する。T 中さんも足の調子が悪く、一緒にお留守番した。皆さんが戻ってきたので、昼食を作り始める。冷たい蕎麦の予定だったが、風が強い予報だったので温かい天ぷらそばに変更した。温かい蕎麦にして正解で、天ぷら蕎麦はとても美味しかった。お腹が満たされたら山頂で記念写真を撮り、御池に向かって下山開始。山頂から北側に灌木帯を下り、ザレた斜面をトラバースすると歩きにくい岩礫帯を下るようになる。先行する30人くらいの



パーティが苦勞しており、先行させていただいた。しばらく岩がゴロゴロした道を下り、樹林帯の道を抜けると木道を歩くようになり熊沢田代の湿原に出る。湿原中ほどのベンチで休憩するが、先客が休んでいて動かないので先に出発する。湿原を1986mのピークまで登り返し、下りになると再び樹林帯の歩きにくい道になる。樹林帯を抜けると又木道歩きとなり、2つ目の湿原広沢田代に出る。湿原を下って行き、真ん中の休憩場所で休憩を取り、冷たい桃やゼリーを美味しくいただいた。湿原を過ぎると樹林帯の道となり、岩が



ゴロゴロしとても歩きにくい。先行するパーティも苦勞しており、団子状に連なって降りて行く。勘弁してほしいくらい長い下りが続く、車の音が聞こえるようになると傾斜が緩くなり、まもなく裏燧林道と合流し御池駐車場に着く。靴を履き替えたらいしを済ませ、売店で冷たい飲み物を買って帰路につく。途中、道の駅「たじま」に寄り、野菜やお土産を買ってから栃木市運動公園に向かう。東北道がお盆の帰りと事故で渋滞し、予定より少し遅れたが無事栃木市運動公園に帰着した。